



令和6年1月28日発売！！



あの「笹川良一」の生涯を描いた ノンフィクション・ファンタジー小説 ～非暴力・非服従の人・笹川良一物語～



本書は、笹川良一を“日本人最後のファンタジスタ”として位置付けている。そして彼の小学校時代の同級生・川端康成を準主役、架空の女の子をヒロインに設定し、その生涯を宝塚歌劇のように描いたファンタジー小説である。多くの世代の人たちへのメッセージとして読んで欲しい。

“ファンタジスタ”とは、イタリア語が語源で、機知に富んだ役者や、天才的なサッカー選手に対する賛辞である。

著者：笹川能孝 (Interlocutor = 対話人)

河合保弘 (作家 / 司法書士)

挿絵：おさめしらす (アーティスト)

